



再生可能エネルギー・プログラミング教室

開催日：令和2年9月16日（水） 3・4時間目

場所：雲南市立阿用小学校

参加者：5・6年生（複式学級）15名



講師：鷹村講師（東和环境科学株式会社）/高田講師（いわみプログラミング少年団/NPO 法人 Ruby プログラミング少年団）

事務局：一畑電気鉄道株式会社

県では、再生可能エネルギー普及啓発事業の一環として、再生可能エネルギー教室を実施しています。今年度は、エネルギー資源の有効利用という観点から、パソコンのプログラミングを使用した電気の効率的な利用を体験的に学習できる新たな内容でエネルギー教室を開催しました。

1 時間目では、講師の先生から、発電の仕組み、地球温暖化の問題を学び、県内にある再生可能エネルギーを紹介してもらいました。



2 時間目では、講師の先生と一緒に、手回し発電機で蓄電させた電気を効率よく使用する方法をプログラミング（スモウルビー）を使って学びました。パソコンの操作や実験器具の接続に戸惑いながらも、2 人ペアで相談しながら集中して学習に取り組んでいました。最後の振り返りの時間では、地球温暖化対策のためにエネルギーを大切に使うことや日常生活のなかで、プログラミングを利用した電気製品があることに気づいた等児童が発表してくれました。



